

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成29年12月28日(2017.12.28)

【公表番号】特表2017-511825(P2017-511825A)

【公表日】平成29年4月27日(2017.4.27)

【年通号数】公開・登録公報2017-017

【出願番号】特願2016-553518(P2016-553518)

【国際特許分類】

C 09 D 175/04 (2006.01)

B 05 D 1/36 (2006.01)

B 05 D 7/24 (2006.01)

【F I】

C 09 D 175/04

B 05 D 1/36 Z

B 05 D 7/24 302T

【手続補正書】

【提出日】平成29年11月20日(2017.11.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】

1種又は複数種の前記化合物(b)が、

(1)一般構造式(I)

【化1】

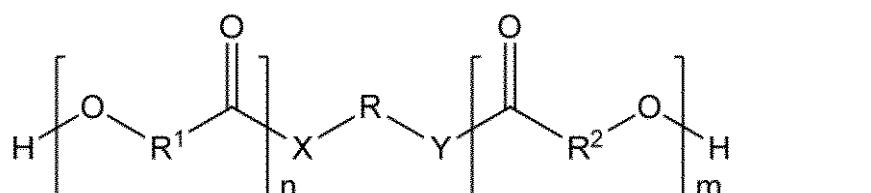


(式中、Rは、C₃～C₆アルキレンラジカルであり、nは、ポリエーテルジオール(b1)が、120～6000g/molの数平均分子量を有するように、それに対応して選択される。)

で表わされる少なくとも1種のポリエーテルジオール(b1)、及び/又は

(2)一般構造式(II)

【化2】



(II)

(式中、R³は、2～10個の炭素原子を含む二価の有機ラジカルであり、

R¹及びR²は、互いに独立して、2～10個の炭素原子を有する、直鎖状、又は分岐状アルキレンラジカルであり、

X及びYは、互いに独立して、O、S、又はNR⁴であり、R⁴は、水素、又は1～6

個の炭素原子を有するアルキルラジカルであり、並びに
m及びnは、前記ポリエステルジオール(b2)が、450～2200g/molの数
平均分子量を有するように、それに対応して選択される。)
で表わされる少なくとも1種のポリエステルジオール(b2)、及び/又は
(3)少なくとも1種の二量体ジオール(b3)
からなる群から選択されることを特徴とする請求項1に記載のコーティング材料組成物。